

犬の登録と狂犬病予防注射の接種について



全ての犬は登録と

予防注射を

犬を飼育する場合は、狂犬病予防法第4条により、「犬の所有者は、犬を取得した日から30日以内に犬の登録を申請しなければならぬ」とされています。また、同法第5条により、「犬の所有者は狂犬病の予防注射を毎年1回受けさせなければならぬ」とされています。

犬の登録をしていない方は、役場で犬の登録をしてください。また、狂犬病予防注射を受けさせていない場合は、すみやかに動物病院などで接種してください。

【狂犬病について】

狂犬病は、非常に恐ろしい感染症です。人が狂犬病の犬その他動物に咬まれた場合、潜伏期間があり、発症した場合は100%死亡するとされています。日本国内では昭和31年以降の狂犬病発症例はありませんが、アジア・アフリカを始め、狂犬病が発症している国は多数存在します。人から人への感染はしない

とのことですが、動物（犬、ネコ、キツネ、アライグマ、コウモリ）を介して感染する可能性があります。

犬の管理は飼い主の責務です

近年、犬が係留されておらず、放浪し、いかくなどをする犬が増えています。咬傷事故につながる危険があるため、柵やおりの中で管理するか、綱・鎖などでしっかりと係留してください。

また、住宅前や道路沿いに犬のフンが放置され、住民が迷惑している事案が増えていきます。飼い主の多くはマナーを守ってフンを持ち帰っていますが、いまだ後始末をしない飼い主がいます。フンの処理は飼い主の責務です。法令等を遵守し、フンは必ず持ち帰り処理しましょう。

【問い合わせ先】

- ・環境水道課環境衛生係
☎0137-63-2020
- ・熊石総合支所住民サービス課
☎01398-2-3111

協力隊 奮闘日記

協力隊と町民の情報交換



10月6日～8日に噴火湾パークのパノラマ館にて「噴火湾木育ひろば」を開催しました。

木育とは北海道発案の造語で、子どもをはじめとするすべての人が「木とふれあい、木に学び、木と生きる」取り組みで、今春に着任した隊員が「北海道木育マイスター」であったことから、木育に加え観光や移住等のテーマを盛り込んだイベントを行うことにしました。

期間中は台風などの心配はありましたが、イベント参加者が1,000人を超える大盛況となりました。比較的好天にも恵まれ、遊びやものづくりの場が活気に包まれ、終始にぎやかな雰囲気で行うことができました。課題は多々あったものの、今回のイベントが教育や観光など、効果的なアプローチをかけることができる実感しましたので、他の企画や担当業務に活かし、八雲町への注目を町内外から集めたいと思います。

協力隊の活動の中には皆さまの目に触れる機会が少ないものもあり、歯痒い思いを抱くこともあります。その反面、皆さまのお声に背中を押してもらっています。

まだまだ努力が足りませんが、引き続き積極的に活動して参りますので、ぜひ協力隊の活動拠点である「ら・ふも」にお越しいただき、隊員との交流を行っていただければと思います。

今後引き続きよろしくお願いたします。

- リアルタイムの情報は、
- Facebook・Twitter・Instagram「アメーバブログ」Line@の発信ください。
 - Facebook: @cok.yakumo
 - Twitter: @yakumo_kyoryoku
 - Instagram: yakumochi_kyoryokutai
 - Line@: @ute0356s
 - アメーバブログ: <https://ameblo.jp/yakumochi-kyoryokutai/>

【問い合わせ先】

- Loughno(ら・ふも)
☎0137-66-5234

がんサロン (茶話会) のお知らせ

【日時】 11月14日(水)
午後1時30分～3時

【場所】 シルバープラザ

【内容】 ミニレクリエーション

※申込不要 (おやつづくり)

・茶話会(参加費500円)

【共催】

八雲町、八雲総合病院、八雲保健所

【問い合わせ先】

- ・保健福祉課健康推進係 (シルバープラザ内)
☎0137-64-2111
- ・八雲総合病院医療連携係
☎0137-63-2185
- ・八雲保健所企画総務課企画係
☎0137-63-2168